

# 北海道医療新聞

7月13日  
2018年・2233号  
毎週金曜日発行  
年間購読料20,000円  
(前納/税別)  
発行所

株式会社 **北海道医療新聞社**  
〒060-0042  
札幌市中央区大通西6丁目  
(北海道医師会館)  
TEL 011(221)7777  
www.medim.co.jp

## 日帰り手術6千例超

### みやざき外科 ヘルニアC 開業15年で達成

中央区の、みやざき外

科・ヘルニアクリニック

(宮崎恭介理事長・無床)

は、2003年4月のオ

ーブンから今年3月まで

15年間の鼠径部ヘルニア

日帰り手術の実績をまと

めた。

手術数は6275例

で、日帰り成功率は小

児(18歳未満)100%

成人は99・9%だった。

年代別内訳は、小児2

88例(男児142例、

女児146例)、成人5

987例(男性493

7例、女性1050例)。

男性患者は60代が多く、

女性は40代がピークとな

っている。

分類別では、男性は外

鼠径ヘルニアが75%と最

も多く、次いで内鼠径21

%、併存型3%の順で、

大腿は1%以下。

女性は外鼠径が最多

の84%、次いで大腿が11

%、内鼠径と併存型は少

ない。男性は40代以降に

内鼠径の割合が増え、並

存型も年齢を重ねること

に少しずつ増えてくる傾

向があり、女性は40代以

降に大腿が増える傾向だ  
った。

クリニックは日帰り手

術に特化し、全国に先駆

けて開業した。

現在、成人は年450

例前後、小児は10〜20例

を施行。宮崎理事長は「メ

ッシュは腹膜前腔の剥離

範囲によって患者に最も

合ったものを使い分け、

選択は決して無理をしな  
いことが大事」と話して  
いる。